

現行	見直し案	見直し理由等
<p>1 目標</p> <p><u>「やさしさと活力にあふれるまち飛騨高山」を担う市民をはぐくみます。</u></p> <p>どんな市民をはぐくむのか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個性豊かで創造性に富んだ市民</li> <li>・人情こまやかに助け合う市民</li> <li>・郷土の自然や文化を大切にす市民</li> <li>・健康で明るくたくましい市民</li> <li>・国際社会に貢献できる市民</li> </ul> <p>どのように推進するのか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら学び、考え、行動する力を育むための取り組みをすすめます。</li> <li>・家庭・地域・学校が教育におけるそれぞれの責任を自覚し、役割を果たすとともに、<u>相互の連携及び協力を図る体制づくりを確立</u>します。</li> <li>・誰もが生涯にわたり学ぶことができる環境の整備を図ります。</li> </ul> <p>2 計画年度</p> <p><u>平成22年度～平成26年度</u>（5年間）</p> <p>3 施策の基本的方向</p> <p>基本的方向1 <u>学び得た「生きる力」がやさしさのある社会の礎となる教育をめざします</u></p> <p>1. 自ら学び考える力の育つ教育の推進</p> <p>(1) 個性や能力を伸ばす教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材の充実や、きめ細やかな指導などによる授業の充実</li> <li>・部活動による健康な体や豊かな人間性の育成</li> </ul> <p>(2) 社会の変化に応じた教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際理解教育の実施</li> <li>・環境教育の実施</li> <li>・福祉教育の実施</li> <li>・情報教育の実施</li> <li>・人権教育の実施</li> <li>・郷土教育の実施</li> </ul> <p>(3) 教員の資質向上や授業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校訪問等による教員の資質向上や授業の充実</li> </ul> <p>(4) 大学との連携や教員研修の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学との連携などによる研修の充実</li> <li>・教育研究所を活用した各種研究開発</li> </ul>	<p>1 目標</p> <p><u>「まちづくりは人づくり」ともに支えあい高めあう志とあたたかい心を持った市民をはぐくみます。</u></p> <p>どんな市民をはぐくむのか</p> <p>(変更なし)</p> <p>どのように推進するのか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら学び、考え、行動する力【<u>知・徳・体</u>】を育むための取り組みをすすめます。</li> <li>・家庭・地域・学校が教育におけるそれぞれの責任を自覚し、役割を果たすとともに、<u>協働のまちづくり</u>を図る体制づくりを確立します。</li> <li>・誰もが生涯にわたり<u>学び、その成果を活かす</u>取り組みをすすめます。</li> </ul> <p>2 計画年度</p> <p><u>平成27年度～平成31年度</u>（5年間）</p> <p>3 施策の基本的方向</p> <p>基本的方向1 <u>学び得た「生きる力」がやさしさのある社会の礎となる教育をめざします</u></p> <p>1. 自ら学び考える力の育つ教育の推進</p> <p>(1) 個性や能力を伸ばす教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(変更なし)</li> <li>・<u>(移行)</u></li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>学校図書館の充実と活用による調べ学習等の推進</u></li> <li>・<u>就学前から卒業後までを見据えた特別支援教育の充実</u></li> </ul> <p>(2) 社会の変化に応じた教育</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・<u>(移行)</u></li> </ul> <p>(3) 教員の資質向上などによる授業の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(変更なし)</li> <li>・情報通信関連機器など教具・教材の整備による授業の充実</li> <li>・小学校・中学校連携・<u>一貫</u>などによる授業の充実</li> </ul> <p>(4) 大学との連携や教員研修の充実</p> <p>(変更なし)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「まちづくり」の根幹をなす、「人づくり」を以下に掲げる市民像と推進方針で実践し、あたたかみを持った市民に分かりやすい目標にするため</li> <li>・世代、立場などを超え、全ての市民が協力しながら学び、活かし、築くことのできる推進方法とするもの</li> <li>・現行計画の計画期間が終了するため</li> <li>・2. (1) 豊かな心を育む教育及び2. (3) 健康やかな体を育む教育に移行</li> <li>・4. (2) 教育機器の整備から移行。更に学校図書館を使った自主的な学びを推進するため</li> <li>・2. (2) 障がいのある児童生徒の支援体制の充実から移行し内容を充実</li> <li>・3. (1) 地域と協働する学校に移行</li> <li>・目的と手段を明確にするため</li> <li>・4. (2) 教育機器の整備から移行</li> <li>・2. (5) 学習内容などに対する相談や支援から移行し、充実させる手段を追加</li> </ul>

現行	見直し案	見直し理由等
<p>・ホームページの充実のための研修や支援</p> <p>2. <u>一人ひとりを大切に教育の推進</u></p> <p>(1) <u>心が通う教育</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールカウンセラー、保健相談員の配置</li> </ul> <p>(2) <u>障がいのある児童生徒の支援体制の充実</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障がいに対する理解及び啓発</li> <li>・相談体制の充実</li> <li>・通級指導教室の開設など特別支援教育の実施</li> </ul> <p>(3) <u>いじめや不登校のない教育と就学援助</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・であい塾の活用による支援</li> <li>・教育相談員による支援</li> <li>・スクールカウンセラー、保健相談員等による相談支援</li> <li>・児童生徒の主体的活動への支援</li> <li>・経済的困難者への必要な支援</li> </ul> <p>(4) <u>児童や生徒の健康管理</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校医による健康診断等の健康管理</li> <li>・学校保健に対する意識の高揚</li> <li>・心の病に対する教育や、精神疾患についての教職員の研修</li> <li>・地域の個性を生かした安全でおいしい給食の提供</li> <li>・栄養教諭等による食育の推進</li> </ul> <p>(5) <u>学習内容などに対する相談や支援</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学校の連携による教育活動の推進</li> <li>・進路指導の充実</li> <li>・職場体験を中心とするキャリア教育</li> </ul> <p>3. <u>家庭や地域との連携の強化</u></p> <p>(1) <u>家庭や地域との連携</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評議員による学校運営の改善や地域と連携したサポート</li> <li>・PTAとの連携や支援</li> <li>・子育て講座や家庭教育講座の開催</li> </ul> <p>・家庭との連携</p>	<p>2. <u>豊かな心と健やかな体を育む教育の推進</u></p> <p>(1) <u>豊かな心を育む教育</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(変更なし)</li> <li>・<u>道徳教育や部活動、特別活動などによる豊かな人間性の育成</u></li> </ul> <p>(削除)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(移行)</li> <li>・(移行)</li> <li>・(移行)</li> </ul> <p>(2) <u>いじめや不登校のない教育</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(移行)</li> <li>・<u>あたたかな人間関係づくりのための心理検査による学級経営への支援</u></li> </ul> <p>(3) <u>健やかな体を育む教育</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・部活動による健康な体の育成</li> <li>・幼稚園・保育園・小学校の連携による生活習慣などに関する指導の充実</li> </ul> <p>(削除)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(移行)</li> <li>・(移行)</li> <li>・(移行)</li> </ul> <p>3. <u>地域全体の協働による郷土教育の推進</u></p> <p>(1) <u>地域と協働する学校</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(削除)</li> </ul> <p>・家庭との連携や家庭教育への支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校教育において徳・体をどのように支援し、育んでいくかを明らかにするため</li> <li>・育む対象を明らかにするため</li> <li>・1. (1) 個性や能力を伸ばす教育から移行し、育む手段を追加した</li> <li>・項目移行のため削除</li> <li>・4. (4) 相談・支援体制の整備に移行</li> <li>・同上</li> <li>・1. (1) 個性や能力を伸ばす教育へ移行</li> <li>・就学援助は4. (3) 経済的な支援と連携に移行</li> <li>・4. (3) 経済的な支援と連携に移行</li> <li>・あたたかな人間関係づくりのための心理検査を活用し、いじめやひきこもりを防ぐ学級経営等を支えるため</li> <li>・育む対象を明らかにするため</li> <li>・1. (1) 個性や能力を伸ばす教育から移行</li> <li>・5. (1) 幼稚園の支援と小学校との連携から移行</li> <li>・項目移行のため削除</li> <li>・1. (3) 教員の資質向上などによる授業の充実へ移行</li> <li>・3. (1) 地域と協働する学校へ移行</li> <li>・同上</li> <li>・子ども教育参画会議を中心として地域全体の協働のまちづくりを推進するため</li> <li>・郷土教育を推進するため、地域と協働して子どもを育てていくことが必要のため</li> <li>・基本的方向2. 2. (1) 家庭教育への支援に位置づけたため項目を削除し、内容の一部を次項に統合</li> <li>・前項の内容の一部を統合</li> </ul>

現行	見直し案	見直し理由等
<p>(2) 地域に開かれた学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋内運動場等の社会開放</li> <li>・地域住民が参加できる授業参観等の開催</li> <li>・学校評価の実施と公表</li> </ul> <p>4. <u>教育環境の整備</u></p> <p>(1) <u>学校施設の整備</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全・環境・バリアフリーに配慮した校舎等の整備</li> <li>・スクールバスの適正な維持修繕と安全な運行</li> <li>・廃校となった施設の有効活用の検討</li> <li>・教員住宅の適正配置・有効活用</li> </ul> <p>(2) <u>教育機器の整備</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習活動、読書活動を推進するため学校図書を整備</li> <li>・学力向上のために必要な教材備品の整備や、情報通信関連機器の整備</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木製机・椅子の整備</li> </ul> <p>(3) <u>子どもの安全の確保</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路照明灯の新設や維持修繕</li> <li>・通学路の安全点検</li> <li>・スクールサポーターや子ども110番の車・家などの各種安全対策</li> <li>・交通安全指導の推進</li> </ul>	<p>・<u>子ども教育参画会議や子ども教育地域連携協議会による地域の支援体制の充実</u></p> <p>・<u>E S D (持続可能な開発のための教育) の推進</u></p> <p>・<u>郷土学習の推進と充実</u></p> <p>・<u>地域と連携した防災体制の充実</u></p> <p>・幼稚園・保育園・小学校などの交流や連携の強化</p> <p>・<u>廃校となった学校の歴史を将来に伝承</u></p> <p>・進路指導の充実</p> <p>・職場体験を中心とするキャリア教育</p> <p>・地域や学校が持つ特性・特長を活かした教育活動の推進</p> <p>(2) 地域に開かれた学校づくり (変更なし)</p> <p>4. <u>学びのセーフティネットの構築</u></p> <p>(1) <u>教育環境の整備</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> </ul> <p>・<u>給食センターの整備</u></p> <p>・木製机・椅子の整備</p> <p>・教育配慮を基本とした通学区域の見直し、<u>小中一貫校のあり方の研究</u></p> <p>(削除)</p> <p>・(移行)</p> <p>・(移行)</p> <p>・(移行)</p> <p>(2) <u>子どもの安全の確保</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> </ul> <p>・<u>交通安全連携協議会による安全対策の実施</u></p> <p>・<u>関係機関との連携による支援の充実</u></p>	<p>・子ども教育参画会議を中心とした地域全体の協働のまちづくりをすすめるため</p> <p>・環境、経済、社会、文化等の視点からの教育をすすめるため</p> <p>・1. (2) 社会の変化に応じた教育から移行</p> <p>・防災には地域の教育力を高めることが大きな効果を高めるため</p> <p>・5. (1) 幼稚園の支援と小学校との連携から移行</p> <p>・地域の誇りと愛着を醸成するため</p> <p>・2. (5) 学習内容などに対する相談や支援から移行</p> <p>・同上</p> <p>・4. (4) 特色ある学校経営から移行</p> <p>・国、県の政策と整合をとり、施設、機器等の整備のハード事業と就学支援、私立学校等の教育機関への支援等のソフト事業をまとめるため</p> <p>・関連する項目を整理するため</p> <p>・給食センターの整備が必要なため</p> <p>・4. (2) 教育機器の整備より移行</p> <p>・4. (4) 特色ある学校経営から移行。更に小中一貫による授業の充実等を図るため</p> <p>・各項目移行のため削除</p> <p>・1. (1) 個性や能力を伸ばす教育へ移行</p> <p>・1. (3) 教員の資質向上などによる授業の充実へ移行</p> <p>・4. (1) 教育環境の整備へ移行</p> <p>・道路管理者や、地域の見守り隊、子ども教育参画会議等機関、児童養護施設等関係機関との連携により、よりきめ細かな支援を可能にするため</p>

現行	見直し案	見直し理由等																												
<p>(4) 特色ある学校経営</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の特性・特長を活かした特色ある学校経営の推進</li> <li>・教育配慮を基本とした通学区域の見直し、<u>自由校区制度</u>の検討</li> </ul> <p>5. 幼児教育環境の整備</p> <p>(1) <u>幼稚園の支援と小学校との連携</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育料や幼稚園運営費に対する助成</li> <li>・幼稚園・保育園・小学校の連携協議会において幼児の円滑な小学校生活への移行について調査・研究</li> </ul> <p>6. 高等教育環境の整備</p> <p>(1) <u>高等教育機関の支援と就学支援</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・私立教育機関、定時制高校等への助成</li> <li>・<u>高等学校のグランド開放</u>に対する助成</li> <li>・育英資金の貸付</li> <li>・高等教育機関の<u>誘致</u>の推進</li> </ul>	<p>(削除)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(移行)</li> <li>・(移行)</li> </ul> <p>(削除)</p> <p>(削除)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(移行)</li> <li>・(移行)</li> </ul> <p>(削除)</p> <p>(削除)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(移行)</li> <li>・(削除)</li> <li>・(移行)</li> <li>・(移行)</li> </ul> <p>(3) <u>経済的な支援と連携</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就学・就園費用の助成、育英資金の貸付</li> </ul> <p>・幼稚園や私立高等教育機関等への助成と<u>連携</u>の強化</p> <p>(4) <u>相談・支援体制の整備</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>であい塾、スクールカウンセラー、保健相談員、教育相談員などによる相談体制の充実</u></li> <li>・<u>発達障がいなどがある子どもに対する幼児期からの支援の充実</u></li> <li>・障がいに対する理解及び啓発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全項目移行のため削除</li> <li>・3. (1) 地域と協働する学校へ移行</li> <li>・4. (1) 教育環境の整備に移行</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各項目移行のため削除</li> <li>・同上</li> <li>・4. (3) 経済的な支援と連携へ移行</li> <li>・2. (3) 健やかな体を育む教育、3. (1) 地域と協働する学校へ移行</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各項目移行のため削除</li> <li>・同上</li> <li>・4. (3) 経済的な支援と連携へ移行</li> <li>・利用の実態に伴い、県が事業を見直したため</li> <li>・4. (3) 経済的な支援と連携へ移行</li> <li>・4. (3) 経済的な支援と連携へ移行</li> <li>・項目を整理するため</li> <li>・2. (3) いじめや不登校のない教育と就学援助、5. (1) 幼稚園の支援と小学校との連携、6. (1) 高等教育機関の支援と就学支援から移行</li> <li>・5. (1) 幼稚園の支援と小学校との連携、6. (1) 高等教育機関の支援と就学支援から移行し、誘致を連携の強化に見直した</li> <li>・項目を整理するため</li> <li>・2. (1) 心が通う教育、2. (3) いじめや不登校のない教育と就学援助の項目をまとめ、それぞれの充実を図るため</li> <li>・発達障がい児等に早期の支援を行うため</li> <li>・2. (2) 障がいのある児童生徒の支援体制の充実から移行</li> </ul>																												
<p>目標水準</p> <p><u>「義務教育の充実を図る」「幼児教育や高等教育の充実を図る」に対して満足している市民の割合</u></p> <table border="1"> <tr> <td>H21</td> <td>55.5%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>60.0%</td> </tr> </table> <p><u>小中学校の耐震化率</u></p> <table border="1"> <tr> <td>H21</td> <td>72.0%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>100%</td> </tr> </table>	H21	55.5%	H26	60.0%	H21	72.0%	H26	100%	<p>目標水準</p> <p><u>「学校・家庭・地域が連携した児童生徒の教育環境が整っている」と感じている市民の割合</u></p> <table border="1"> <tr> <td>H26</td> <td>00%</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>00%</td> </tr> </table> <p>※調整中</p> <p><u>学校の授業が分かる児童生徒の割合</u></p> <table border="1"> <tr> <td>H25 小</td> <td>92.1%</td> <td>中</td> <td>77.0%</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>100%</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> </table> <p><u>将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合</u></p> <table border="1"> <tr> <td>H25 小</td> <td>83.2%</td> <td>中</td> <td>74.1%</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>100%</td> <td></td> <td>100%</td> </tr> </table>	H26	00%	H31	00%	H25 小	92.1%	中	77.0%	H31	100%		100%	H25 小	83.2%	中	74.1%	H31	100%		100%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・耐震化率100%を達成した項目を削除し、「知・徳・体、協働、教育環境」のキーワードそれぞれの達成度を測る指標とした</li> </ul>
H21	55.5%																													
H26	60.0%																													
H21	72.0%																													
H26	100%																													
H26	00%																													
H31	00%																													
H25 小	92.1%	中	77.0%																											
H31	100%		100%																											
H25 小	83.2%	中	74.1%																											
H31	100%		100%																											

現行	見直し案	見直し理由等
	<p><u>運動やスポーツが好きな児童生徒の割合</u></p> <p>H25 小 89.8% 中 80.7%</p> <p>H31 100% 100%</p> <p><u>今住んでいる地域の行事に参加している児童生徒の割合</u></p> <p>H25 小 78.9% 中 72.3%</p> <p>H31 100% 100%</p>	

現行	見直し案	見直し理由等
<p>基本的方向2 <u>誰もが生涯を通じて学ぶことのできる、地域に根ざした生涯学習のまちをめざします</u></p> <p>1. <u>家庭教育の充実</u></p> <p>(1) <u>子どもの基本的な生活習慣や社会性をはぐくむ家庭教育</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親が学ぶ機会</li> <li>・親子で学ぶ機会の充実</li> <li>・家庭における子どもの読書活動</li> </ul> <p>(2) <u>地域ぐるみで学ぶ家庭教育</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ぐるみの家庭教育の推進</li> <li>・親子のふれあいの推進</li> <li>・家庭教育に関する意識啓発</li> </ul> <p>(3) <u>学校・家庭・地域で支える家庭教育</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支援体制の充実</li> <li>・きめ細やかな学習情報の提供</li> </ul> <p>2. <u>青少年育成の推進</u></p> <p>(1) <u>子どもの豊かなところをはぐくむ学び</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの豊かな人間性をはぐくむ体験活動の推進</li> <li>・子どもの同世代や異世代との交流の推進</li> <li>・子どもの主体的な活動の推進</li> </ul> <p>(2) <u>郷土を愛し、未来を切り拓く学び</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの文化芸術に親しむ機会の充実</li> <li>・子どもの読書活動の推進</li> </ul> <p>(3) <u>健全な青少年をはぐくむ学び</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年の健全育成の推進</li> <li>・社会的責任意識の向上</li> <li>・きめ細やかな学習情報の提供</li> <li>・勤労青少年の生涯学習の推進</li> </ul> <p>3. <u>成人の学びの充実</u></p> <p>(1) <u>自己の知識・技術・経験を高める学び</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習機会の充実</li> <li>・図書館を中核とした学習活動の推進</li> <li>・生涯学習を支援する人材の養成と活用</li> </ul> <p>(2) <u>人がつながり、地域を支える学び</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・知の循環型社会の推進</li> <li>・地域力向上のための支援</li> </ul> <p>(3) <u>伝統を継承し、新しい文化を創造する学び</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化芸術に親しむ機会の充実</li> <li>・郷土の歴史や文化を学ぶ機会の充実</li> <li>・郷土資料の充実</li> </ul>	<p>基本的方向2 <u>市民の自発的な学びや、家庭や地域を大切にする意識が、豊かで活力あるまちづくりに活かされる社会をめざします</u></p> <p>1. <u>学習機会の充実</u></p> <p>(1) <u>学習情報の提供</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な情報媒体の活用</li> <li>・公民館登録団体の紹介</li> </ul> <p>(2) <u>学習相談体制の充実</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本庁、支所、図書館での学習相談</li> </ul> <p>(3) <u>学習機会の提供</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出前講座や生涯学習講座の充実</li> <li>・次代を担う子どもの夢の実現に向けた体験事業の実施</li> <li>・放送大学岐阜学習センター高山分室の運営</li> <li>・本に親しむ機会の充実</li> </ul> <p>(4) <u>専門性を活かした学習機会の提供</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オープンカレッジなど、産業界や大学との連携</li> </ul> <p>(5) <u>生涯学習施設の整備と利用促進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の計画的な修繕・改修</li> <li>・施設の整備や統廃合の検討</li> <li>・施設使用の利便性の向上及び市民の利用促進</li> </ul> <p>2. <u>家庭や地域を大切にする意識の高揚</u></p> <p>(1) <u>家庭教育への支援</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭教育講座の充実</li> <li>・地域における家庭教育についての情報交換や相談ができる場づくりの促進</li> <li>・PTAへの支援</li> <li>・家庭教育に関する情報の提供</li> </ul> <p>(2) <u>青少年の健全育成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少年の主張コンクール等の青少年健全育成事業の推進</li> <li>・青少年の健全育成を通じてまちづくりを推進する子ども教育参画会議の開催</li> <li>・青少年育成団体や子ども会活動への支援</li> <li>・青少年の見守り活動の推進</li> </ul> <p>(3) <u>地域について学ぶ機会の充実</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域学習の推進</li> <li>・市民憲章の理念の具現化の促進</li> <li>・市の木や花、歌等に対する意識の高揚</li> </ul> <p>(削除)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(移行)</li> <li>・(移行)</li> <li>・(移行)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国、県の生涯学習の方向性を鑑み、これまでの「自発的な学習活動を推進」する施策から「学んだ成果を社会に生かす」という視点を重視</li> <li>・市の生涯学習の振興にかかる計画を大きく見直し、絆づくり、地域コミュニティの形成や市がすすめる協働のまちづくりの取り組みと整合性を図る</li> <li>・ライフステージに応じた施策の構成から県が推進する「地域づくり型生涯学習」を踏まえ、学習活動(学び)と市民意識の高揚及び地域づくり活動(実践)の視点で施策構成を整理したことに伴う変更</li> <li>・大学やその他専門機関と連携し、学習機会の充実を図るため(対象:児童、生徒)</li> <li>・大学やその他専門機関と連携し、学習機会の充実を図るため(対象:成人)</li> <li>・4.(1)生涯学習施設の充実から移行</li> <li>・家庭、地域、学校、行政が連携・協働して子どもたちを地域の宝として守り、教え育てるため、各中学校区に設置された「子ども教育参画会議」の取り組みを明記</li> <li>・第八次総合計画の分野の見直し(地域→生涯学習)に合わせ、新たに計画に追加</li> <li>・全項目移行のため削除</li> <li>・基本的方向5 1.(2)すぐれた文化芸術にふれる機会の充実へ移行</li> <li>・基本的方向4 3.(2)郷土の歴史・文化の普及・啓発の推進へ移行</li> <li>・基本的方向4 1.(1)文化財の保存・修理に移行</li> </ul>

現行	見直し案	見直し理由等																												
<p>4. 生涯学習施設の充実</p> <p>(1) 生涯学習施設の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>施設の整備と充実</li> <li>利便性の向上と利用促進</li> </ul> <p>目標水準</p> <p>「誰もが生涯を通じて自ら学ぶことができる環境をつくる」に対して満足している市民の割合</p> <table border="1"> <tr><td>H21</td><td>60.0%</td></tr> <tr><td>H26</td><td>65.0%</td></tr> </table> <p>家庭教育充実事業の参加者数</p> <table border="1"> <tr><td>H21</td><td>22,522人</td></tr> <tr><td>H26</td><td>24,000人</td></tr> </table>	H21	60.0%	H26	65.0%	H21	22,522人	H26	24,000人	<p>(削除)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(移行)</li> <li>(移行)</li> <li>(移行)</li> </ul> <p>3. 学習成果の活用</p> <p>(1) 協働のまちづくりを支える人材の養成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>まちづくり活動の実践講座の開催</li> <li>リーダー研修会の開催</li> <li>ボランティア養成講座の開催</li> </ul> <p>(2) 社会的・地域的課題を学ぶ機会の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習情報の提供</li> <li>学習メニューの作成支援</li> <li>講師派遣や出前講座の開催</li> </ul> <p>(3) 学習成果をまちづくりに活かす仕組みの構築</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域課題の解決に向けた実践事例を交流・検討する場づくり</li> <li>人材登録制度の創設</li> <li>NPO等による課題解決策の提案の促進</li> </ul> <p>(4) 社会教育活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地域のまちづくり組織等との連携</li> </ul> <p>目標水準</p> <p>「生涯学習に取り組む機会や学習成果を活かすことができる環境が整っている」と感じている市民の割合</p> <table border="1"> <tr><td>H26</td><td>〇〇%</td></tr> <tr><td>H31</td><td>〇〇%</td></tr> </table> <p>※調整中</p> <p>生涯学習講座参加者数(年間)</p> <table border="1"> <tr><td>H24</td><td>1,190人</td></tr> <tr><td>H31</td><td>1,250人</td></tr> </table> <p>家庭教育に関する各種学習機会への参加者数(年間)</p> <table border="1"> <tr><td>H24</td><td>24,183人</td></tr> <tr><td>H31</td><td>24,500人</td></tr> </table> <p>まちづくり活動の実践講座への参加者数(年間)</p> <table border="1"> <tr><td>H25</td><td>—人</td></tr> <tr><td>H31</td><td>60人</td></tr> </table> <p>図書館来館者数(年間)</p> <table border="1"> <tr><td>H25</td><td>465,506人</td></tr> <tr><td>H31</td><td>470,000人</td></tr> </table>	H26	〇〇%	H31	〇〇%	H24	1,190人	H31	1,250人	H24	24,183人	H31	24,500人	H25	—人	H31	60人	H25	465,506人	H31	470,000人	<ul style="list-style-type: none"> <li>全項目移行のため削除</li> <li>1.(5) 生涯学習施設の整備と利用促進に移行</li> <li>同上</li> <li>同上</li> </ul> <p>・現計画では、学んだ成果や知恵を地域課題の解決などの地域づくりに還元する「知の循環型社会」の構築をすすめるとしているが、国・県の生涯学習の方向性を踏まえ、「学んだ成果を社会に生かす」という視点と協働のまちづくりの連関を重視し、学習成果の活用を掲げ、施策を拡充</p> <p>・施策構成の整理に伴い、施策の成果の達成度合を図るため、市民の満足度を指標として設定</p> <p>・取り組む事業の直接的効果を図るため、講座への参加者数を指標として設定</p> <p>・現計画の目標水準「家庭教育充実事業の参加者数」を継承し、家庭教育に関する学習機会への参加者数として指標を設定</p> <p>・新たな取り組みの参加者数を目標として設定</p> <p>・「自発的な学び」の充実度を明示する上で適当な指標として設定</p>
H21	60.0%																													
H26	65.0%																													
H21	22,522人																													
H26	24,000人																													
H26	〇〇%																													
H31	〇〇%																													
H24	1,190人																													
H31	1,250人																													
H24	24,183人																													
H31	24,500人																													
H25	—人																													
H31	60人																													
H25	465,506人																													
H31	470,000人																													

現行	見直し案	見直し理由等
<p>基本的方向3 <u>誰もが健康で明るく豊かな生活を送ることができる生涯スポーツ社会の実現をめざします</u></p> <p>1. <u>スポーツ活動の充実</u></p> <p>(1) <u>スポーツとの出会いの創出</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様なニーズに即した参加機会の提供</li> <li>・健康づくりにつながるスポーツプログラムの開発・実施</li> <li>・スポーツにふれる機会の提供</li> </ul> <p>(2) <u>地域の絆を深めるスポーツ活動の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域内のつながりを深めるスポーツ活動の推進</li> <li>・地域を結ぶ連携体制の構築</li> <li>・地域の実情に合わせたスポーツクラブの育成と拡大の促進</li> </ul> <p>(3) <u>個性を伸ばすスポーツ活動の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個に応じたスポーツ活動の推進</li> <li>・競技力向上体制の整備推進</li> <li>・各種スポーツ奨励制度の適正運用</li> <li>・「ぎふ清流国体」に向けた体制の整備</li> </ul> <p>(4) <u>スポーツ活動を支える体制の整備・充実</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ・健康に関わる情報収集の実施</li> <li>・タイムリーな情報提供体制整備の推進</li> <li>・スポーツ相談体制の確立</li> <li>・人材の養成、確保、活用の推進</li> <li>・スポーツ関係諸機関等との連携推進</li> </ul> <p>2. <u>スポーツ施設の整備</u></p> <p>(1) <u>スポーツ施設の整備・充実と利用促進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体育施設の整備・充実の推進</li> <li>・施設使用の利便性の向上及び市民の利用促進</li> </ul>	<p>基本的方向3 <u>市民がさまざまな形で日常的にスポーツに親しみ、心身ともに健やかに暮らすことができる社会をめざします</u></p> <p>1. <u>スポーツ活動の充実</u></p> <p>(1) <u>ライフステージに応じたスポーツに親しむ活動の推進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様なニーズに即した参加機会の充実</li> <li>・スポーツによる健康増進・保持の促進</li> <li>・障がい者がスポーツに取り組める環境整備の推進</li> </ul> <p>(2) <u>スポーツを通じた健康で明るい地域社会の構築</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域スポーツによる協働のまちづくりの推進</li> <li>・スポーツを通じた地域交流の促進</li> <li>・アスリートとの連携、交流による地域づくりの促進</li> </ul> <p>(3) <u>夢と希望を未来へつなぐスポーツ環境整備</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ジュニア期からの育成体制の充実</li> <li>・指導者及び審判員等の育成、資質向上の推進</li> <li>・「飛騨高山ブラックブルズ岐阜」や「FC岐阜」への支援</li> </ul> <p>(削除)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(移行)</li> <li>・(移行)</li> <li>・(移行)</li> <li>・(移行)</li> <li>・(移行)</li> </ul> <p>(4) <u>家庭や学校、地域における子どものスポーツ環境の充実</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児期からスポーツにふれられる機会の充実</li> <li>・スポーツ少年団や部活動、スポーツクラブ活動の連携及び活動の充実</li> <li>・子どもたちがアスリートとふれあえる機会の創出</li> </ul> <p>(5) <u>スポーツの持つ力を活用したにぎわいや活力ある地域の創出</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「する」「みる」「ささえる」「つなぐ」スポーツへの市民参加の促進</li> <li>・スポーツ団体や民間事業者等との連携による地域活力の向上</li> <li>・スポーツコンベンションの開催支援による大会誘致</li> </ul> <p>2. <u>スポーツ施設の整備</u></p> <p>(1) <u>スポーツ施設の整備と利用促進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ施設の計画的な整備</li> <li>・施設使用の利便性の向上及び市民の利用促進</li> </ul> <p>3. <u>高地トレーニングエリアの整備</u></p> <p>(1) <u>高地トレーニング施設の整備と機能強化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高地トレーニング施設の整備・充実の推進</li> <li>・高地トレーニング施設の利用促進</li> <li>・相談窓口や医科学サポート等受入れ態勢の充実</li> <li>・アスリートと地域住民との交流促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2020 東京オリンピック・パラリンピック開催決定などを踏まえ、高地トレーニングエリアに係る内容を新たに1つの章立てとして設け、合計3つの章立てとした</li> <li>・「1. スポーツ活動の充実」における(1)から(4)について、新たに再編し個別事項の内容を充実するため</li> <li>・地元チームの応援や交流により、子供たちの夢や地域の盛り上がりを創出するため</li> <li>・1. (1) から (4) の関連する事項に移行し、各項目の充実を図るため</li> <li>・家庭や学校、地域が一体となり子供たちを見守り育むために、子供世代からスポーツに親しみ、楽しむ環境を整備するため、子供のスポーツ環境の充実に関連する事項を集約し項目立てする</li> <li>・スポーツの力による地域の活性化を促進するため</li> <li>・施設の計画的な整備による老朽化対策を図るため</li> <li>・2020 東京オリンピック・パラリンピック開催を見据え、高地トレーニングエリアでの取り組みを強化、充実するため</li> </ul>



現行	見直し案	見直し理由等																																
<p>目標水準</p> <p>「誰もが生涯を通じてスポーツに親しむことのできる環境をつくる」に対して満足している市民の割合</p> <table border="0"> <tr> <td>H21</td> <td>55.4%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>60.0%</td> </tr> </table> <p>成人の週1回以上のスポーツ実施率</p> <table border="0"> <tr> <td>H21</td> <td>37%</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>50%</td> </tr> </table>	H21	55.4%	H26	60.0%	H21	37%	H26	50%	<p>目標水準</p> <p>「スポーツをしたり、楽しんだりできる環境が整っている」と感じている市民の割合</p> <table border="0"> <tr> <td>H26</td> <td>00%</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>00%</td> </tr> </table> <p>※調整中</p> <p>スポーツ施設利用者数(年間)</p> <table border="0"> <tr> <td>H25</td> <td>509,822人</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>550,000人</td> </tr> </table> <p>成人の週1回以上のスポーツ実施率</p> <table border="0"> <tr> <td>H21</td> <td>37%</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>65%</td> </tr> </table> <p>国際・全国大会出場者数(年間)</p> <table border="0"> <tr> <td>H25</td> <td>218人</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>250人</td> </tr> </table> <p>ブロック(中部・東海等)レベル以上の大会開催数(年間)</p> <table border="0"> <tr> <td>H25</td> <td>12大会</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>15大会</td> </tr> </table> <p>高地トレーニングエリア施設利用者数(年間)</p> <table border="0"> <tr> <td>H25</td> <td>14,819人</td> </tr> <tr> <td>H31</td> <td>20,000人</td> </tr> </table>	H26	00%	H31	00%	H25	509,822人	H31	550,000人	H21	37%	H31	65%	H25	218人	H31	250人	H25	12大会	H31	15大会	H25	14,819人	H31	20,000人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施策全体の成果の達成度合いを図るため、市民の満足度として指標設定</li>   <li>・施設を活用したスポーツ活動の充実を把握するための指標として設定</li>   <li>・国の計画における目標値(H29:65%)に準じて設定</li>   <li>・競技スポーツのレベルアップを把握するための指標として設定</li>   <li>・県大会を超える規模の大会の開催や、コンベンション補助金の活用による効果を検証する数値として指標に設定</li>   <li>・新たに章立てした高地トレーニングエリアの利活用の実態を把握するための数値として指標に設定</li> </ul>
H21	55.4%																																	
H26	60.0%																																	
H21	37%																																	
H26	50%																																	
H26	00%																																	
H31	00%																																	
H25	509,822人																																	
H31	550,000人																																	
H21	37%																																	
H31	65%																																	
H25	218人																																	
H31	250人																																	
H25	12大会																																	
H31	15大会																																	
H25	14,819人																																	
H31	20,000人																																	

現行	見直し案	見直し理由等
<p>基本的方向4 <u>こどもたちが誇りを持って語ることができるふるさと「飛騨高山」をめざします</u></p> <p>1. 文化財などの保存・継承</p> <p>(1) 文化財の保存・修理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財保存活用団体や活動への助成</li> <li>・郷土歴史資料の収集</li> <li>・高山祭屋台、屋台蔵の計画的修理</li> <li>・民間所有文化財の修理補助、市有文化財の計画的修理</li> </ul> <p>(2) 歴史的街並みの保存・再生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統的建造物修理、非伝統的建造物修景への助成</li> <li>・伝建地区内土蔵修理への助成</li> <li>・伝建地区内防災設備の整備</li> <li>・<u>下二之町大新町伝建地区の無電柱化などの町並再生</u></li> </ul> <p>(3) 文化財の継承</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無形民俗文化財等の映像記録の作成、活用</li> <li>・伝承技術保存団体の活動への助成</li> <li>・文化財保護や普及啓発を行う人材の育成</li> </ul> <p>(4) 歴史的建造物の環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的建造物の耐震化等対策の方針を策定</li> <li>・文化財の耐震化工事等の支援</li> <li>・市有文化財の耐震化</li> <li>・歴史的建造物のバリアフリー化</li> <li>・伝建地区における建築規制の緩和</li> <li>・歴史的建造物の住環境の維持向上</li> </ul> <p>(5) 歴史的刊行物の編纂</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体計画に基づく<u>高山市史、国府町史等の編纂</u></li> </ul> <p>2. 歴史・文化を活用した<u>まちづくり</u></p> <p>(1) 歴史的風致の維持向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>旧矢嶋邸跡地等に交流拠点として歴史・美術展示施設の整備</u></li> <li>・高山祭などの祭衣装等整備への助成</li> <li>・歴史街道及び街道沿いの文化財調査</li> </ul>	<p>基本的方向4 <u>誇りを持って語ることができるふるさと「飛騨高山」をめざします</u></p> <p>1. 文化財などの保存・継承</p> <p>(1) 文化財の保存・修理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・松倉城跡などの地形測量調査の実施及び歴史的価値の見直し</li> </ul> <p>(2) 歴史的街並みの保存・再生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>伝統的建造物群保存地区の新たな選定に向けての歴史的町並みの調査・再評価</u></li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・<u>(削除)</u></li> <li>・<u>景観町並保存連合会と連携した取り組み</u></li> </ul> <p>(3) 文化財の継承</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・<u>美しいふるさと認証制度による保護活動の促進</u></li> </ul> <p>(4) 歴史的建造物の環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(変更なし)</li> </ul> <p>(5) 歴史的刊行物の編纂、<u>先人の偉業の顕彰・啓発</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体計画に基づく<u>高山市史の編纂</u></li> <li>・郷土史研究家の顕彰</li> <li>・郷土の偉人の情報収集、リスト整備</li> </ul> <p>2. 歴史・文化を活用した<u>地域づくり</u></p> <p>(1) 歴史的風致の維持向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>旧森邸等に交流拠点として飛騨高山まちの博物館と一体的に機能する施設の整備</u></li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年代に関わらず同じ方向性をめざすため</li> <li>・2. (3) 歴史ある地域資源の調査、再発見から移行</li> <li>・伝建地区の新たな選定についての検討を進めるため</li> <li>・事業が平成25年度で終了したため</li> <li>・連合会としての取り組みを強化するにあたり、市と協力していくため</li> <li>・郷土愛の醸成や地域の持続的な維持発展並びに今後の保存活動を促進するため</li> <li>・移行された項目の内容を追加</li> <li>・国府町史他旧町村史の編纂・刊行が完了したため</li> <li>・3. (2) 郷土の歴史・文化の普及・啓発の推進から移行</li> <li>・同上</li> <li>・文化財の活用を地域や学校との協働ですすめるため</li> <li>・旧森邸等(旧図書館を含む)を整備し、まちの博物館との一体的な活用を図るため</li> </ul>

現行	見直し案	見直し理由等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史街道の活用、周知</li> <li>・歴史街道の環境整備</li> <li>・農山村集落調査、歴史的景観地区・文化財等の保存整備、案内標識整備等による地域の観光資源として活用</li> <li>(2) 世界文化遺産登録への取り組み <ul style="list-style-type: none"> <li>・啓発用パンフレットなどによる市民意識の向上</li> <li>・登録を目指し課題の整理、啓発などへの取り組みの推進</li> <li>・ユネスコ無形文化遺産登録への取り組み</li> </ul> </li> <li>(3) 歴史ある地域資源の調査、再発見 <ul style="list-style-type: none"> <li>・埋蔵文化財包蔵地の確認、試掘、立会調査等の実施</li> <li>・松倉城跡などの地形測量調査の実施及び歴史的価値の見直し</li> </ul> </li>   <li>(4) 文化支援団体等の育成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・無形の歴史文化継承に関わる市民団体の活動等支援</li> <li>・市民が市民に継承する体制の促進</li> <li>・町並保存地区等歴史文化の価値の周知</li> <li>・歴史文化維持向上の取り組み支援</li> </ul> </li> </ul> <p>3. 親しみ理解する機会の充実</p> <p>(1) 文化財施設の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企画展、講座等による郷土の歴史に対する理解の推進</li> <li>・資料館や文化財施設の機能強化</li> <li>・展示の充実による歴史に親しめる環境づくり</li> <li>・文化財施設の計画的な維持・改修</li> <li>・市有文化財の修理、安全対策の実施</li> </ul> <p>(2) 郷土の歴史・文化の普及・啓発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定文化財等の説明看板、石柱等の作製設置</li> <li>・講演会、展示会等による学習機会の充実</li> <li>・郷土資料の収集記録作成公開、調査研究の推進</li> <li>・研究会、講座等郷土史学習活動の推進</li> <li>・郷土史研究家の顕彰</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土の偉人の情報収集、リスト整備</li> </ul> <p>目標水準</p> <p>「郷土の歴史や伝統文化を守り次代に伝える」に対して満足している市民の割合</p> <p>H21 65.8%</p> <p>H26 70.0%</p> <p>文化財施設入館者数(年間)</p> <p>H21 350,849人</p> <p>H26 385,000人</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> </ul> <p>(2) 世界文化遺産登録への取り組み (変更なし)</p> <p>(3) 歴史ある地域資源の調査、再発見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(変更なし)</li> <li>・(移行)</li> <li>・<u>歴史文化遺産の価値の調査、新たな地域資源としての保存・活用</u></li> </ul> <p>(4) 文化支援団体等の育成 (変更なし)</p> <p>3. 親しみ理解する機会の充実</p> <p>(1) 文化財施設の充実 (変更なし)</p> <p>(2) 郷土の歴史・文化の普及・啓発の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(変更なし)</li> <li>・(移行)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(移行)</li> </ul> <p>目標水準</p> <p>「文化財や伝承芸能が保存・継承され、郷土の歴史文化に誇りを持っている」と感じている市民の割合</p> <p>H26 〇〇%</p> <p>H31 〇〇%</p> <p>※調整中</p> <p>飛騨高山まちの博物館の来館人数(年間)</p> <p>H25 183,304人</p> <p>H31 225,000人</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1.(1) 文化財の保存・修理へ移行</li> <li>・伝統的な習俗など地域の貴重な文化遺産となり得るものの価値を見出し、地域の資源として保存や活用を図るため</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1.(5) 歴史的刊行物の編纂、先人の偉業の顕彰・啓発へ移行</li> <li>・同上</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史・文化の面において、目指すべき市民の姿であると考えため</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史・文化に親しみ理解する機会を得た人の数を示すものであるため</li> </ul>

現行	見直し案	見直し理由等
	<p>美しいふるさとの認証団体（累計）</p> <p><u>H25</u>      52 団体</p> <p><u>H31</u>      150 団体</p>	<p>・文化財を地域の大切な財産として保存・継承する取り組みの状況を示すものであるため</p>

現行	見直し案	見直し理由等
	<p><u>基本的方向5 日常的に文化芸術にふれることで心豊かに暮らすことができ、主体的に新たな文化芸術を創造される社会をめざします。</u></p> <p><u>1. 文化芸術に親しむ機会の充実</u></p> <p><u>(1) 文化芸術情報の提供</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な情報広報媒体の活用</li> </ul> <p><u>(2) 優れた文化芸術にふれる機会の充実</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美術展覧会や芸術鑑賞など優れた文化芸術に生でふれる機会の充実</li> </ul> <p><u>(3) 文化芸術活動に参加できる場や機会の充実</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入門・体験講座の開催や芸術家との交流</li> </ul> <p><u>(4) 文化施設の整備と利用促進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民文化会館などの計画的な整備</li> <li>・施設使用の利便性の向上及び市民の利用促進</li> </ul> <p><u>2. 市民が主役となった文化芸術活動の促進</u></p> <p><u>(1) 市民が主役の文化芸術の創造・振興の促進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・飛騨高山文化芸術祭の開催</li> </ul> <p><u>(2) 自主的な文化芸術活動の促進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの夢を育む事業などの開催</li> </ul> <p><u>(3) 文化芸術活動を担う人材の育成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化ボランティアへの育成・支援</li> <li>・文化芸術活動者の激励・顕彰</li> </ul> <p><u>(4) 発表活動の支援</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化祭・芸能祭等の開催などによる自主的な発表活動の支援</li> </ul> <p><u>(5) 文化芸術の保存・継承</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統文化に対する意識の醸成などの取り組み</li> </ul> <p><u>(6) 文化芸術を支える体制の強化</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化芸術活動団体や大学・企業・行政の連携</li> </ul> <p><u>3. 文化芸術が薫るまちづくり</u></p> <p><u>(1) 地域の誇りと愛着の醸成</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本市固有の風習などの生活文化の継承</li> </ul> <p><u>(2) 文化芸術を通じた交流の促進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民相互の交流や国内外の姉妹・友好都市等との交流</li> </ul> <p><u>(3) 教育・産業等の様々な分野における創造性の促進</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化性を備えたデザインや伝統的技術の活用</li> </ul> <p><u>目標水準</u></p> <p><u>「文化芸術を鑑賞したり、活動が支援されて発表したりできる環境が整っている」と感じている市民の割合</u></p> <p><u>H26 〇〇%</u></p> <p><u>H31 〇〇%</u></p> <p>※調整中</p> <p><u>市の公募美術展への応募点数</u></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化芸術振興指針の策定により、新たな文化芸術を生み出す施策を加えるため、新たに基本的方向5を設ける</li> <li>・基本的事項2 3.(3) 伝統を継承し、新しい文化を創造する学びから移行</li> <li>・施策全体の成果の達成度合いを図るため、市民の満足度として指標設定</li> <li>・「自主的な発表活動の充実」を明示する上で適</li> </ul>

現行	見直し案	見直し理由等
	<p><u>H25 1,341点</u> <u>H31 1,520点</u></p> <p><u>文化施設利用者数</u> <u>H25 438,093人</u> <u>H31 462,000人</u></p> <p><u>「文化芸術分野」の公民館登録団体数</u> <u>H25 168団体</u> <u>H31 180団体</u></p>	<p>当な指標として設定</p> <p>・「親しむ機会の充実」を明示する上で適切な指標として設定</p> <p>・「参加できる場や機会の充実」を明示する上で適切な指標として設定</p>